

人魚の眠る家 (2018)

メディア 映画

ジャンル ミステリー ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 120分

初公開日 2018/11/16

公開情報 松竹

映倫 G

【キャッチコピー】

娘を殺したのは、
私でしょうか。

この愛の結末に涙が止まらない――

【解説】

東野圭吾の同名ベストセラーを「SPEC」シリーズ、「RANMARU 神の舌を持つ男」の堤幸彦監督が映画化したミステリー・ドラマ。“脳死”と判定された我が子を巡って夫婦の運命が大きく狂っていくさまをエモーショナルに綴る。主演は篠原涼子と西島秀俊、共演に坂口健太郎、川栄李奈、田中泯、松坂慶子。

2人の子を持つ播磨薫子だったが、IT機器メーカー社長の夫・和昌とは別居中で、娘・瑞穂の小学校受験が終わったら離婚することになっていた。そんな時、その瑞穂がプールの事故で意識不明となってしまう。医師からは回復の見込みはないと脳死を告げられ、夫婦は苦渋の決断で臓器提供を受け入れる。しかし薫子は直前になって翻意し、和昌の会社の研究員・星野のある研究成果に最後の望みを託すのだったが…。

【クレジット】

監督	堤幸彦	Yukihiko Tsutsumi
製作	大角正 石原隆 木下直哉 吉崎圭一 見城徹 瀧藤雅朝 田中祐介	
エグゼクティブプロデューサー	吉田繁暁 臼井裕詞	
プロデューサー	新垣弘隆 梶本圭 井上潔	
共同プロデューサー	日高峻	
原作	東野圭吾	
脚本	篠崎絵里子	

撮影	相馬大輔	
美術	磯見俊裕	
衣裳	宮本まさ江	
編集	洲崎千恵子	
音楽	アレクシス・フレンチ	
音楽プロデューサー	茂木英興 宮地祐輔	
主題歌	絢香	『あいこ とば』
照明	佐藤浩太	
録音	反町憲人	
サウンドデザイン	石坂紘行	
記録	井手希美	
装飾	柳澤武	
ヘアメイク	市川温子	
VFXスーパーバイザー	岩崎朋之	
助監督	稲留武	
Bカメラ	古長真也	
出演	篠原涼子	播磨薫子
	西島秀俊	播磨和昌
	坂口健太郎	星野祐也
	川栄李奈	川嶋真緒
	山口紗弥加	美晴
	田中哲司	進藤
	斉木しげる	
	大倉孝二	
	駿河太郎	
	ミスターちん	Mr. Chin
	遠藤雄弥	
	利重剛	
	稲垣来泉	播磨瑞穂
	斎藤汰鷹	播磨生人
	荒川梨杏	若葉
	荒木飛羽	
	田中泯	播磨多津朗
	松坂慶子	千鶴子